

Cruise summary of NT15-06 cruise

航海情報

航海番号	NT15-06
船舶名称	R/V なつしま
航海名称	「三陸沖合における海洋生態系の変動メカニズムの解明」
首席研究者	笠谷貴史 (TEAMS, JAMSTEC)
課題代表者	土田真二 (TEAMS, JAMSTEC)
研究課題	「三陸沖合における海洋生態系の変動メカニズムの解明」
行程	2015/4/3 -2015/4/13
出入港地	横須賀-仙台塩釜港
調査エリア	東北沖 (Fig.1)

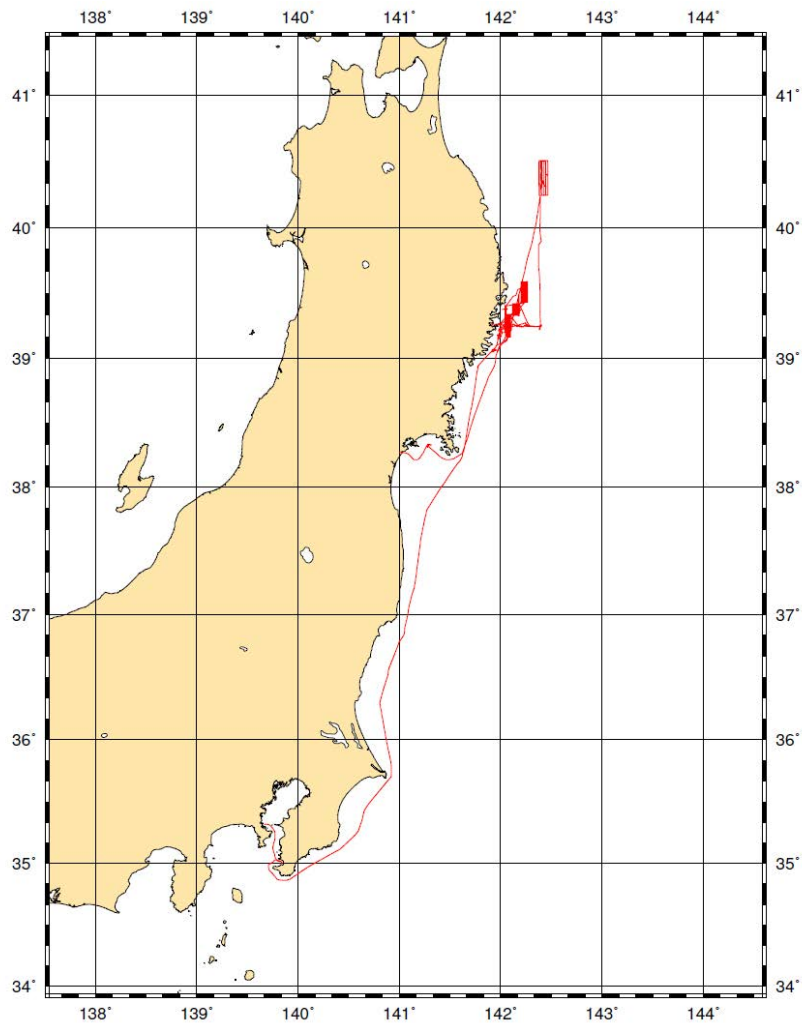


Fig.1 Ship track of this cruise.

課題

「三陸沖合における海洋生態系の変動メカニズムの解明」

「東北マリンサイエンス拠点形成事業」において当機構は、「沖合底層生態系の変動メカニズムの解明」を大目的とし(1)漁場における瓦礫マッピングと分解プロセスの解明、(2)資源生物の分布・行動の把握と個体群構造の解析、(3)海洋生物資源(漁業)環境の長期間モニタリング、(4)生物の栄養段階と有害物質蓄積評価、(5)生態系ハビタットマッピングの5つのテーマのもと研究を遂行している。本航海では(1)の漁場における地形と瓦礫の精密マッピングのため船装備の測深器および曳航式のサイドスキャンソナー(120/400 Hz)と合成開口ソナーを用いた調査を実施した。曳航式 SSS の調査は海底谷を中心に水深 300-1000m で実施した。測深器による調査も実施した。